

のびのび学習だより

自ら考え、表現できる子どもの育成をめざして

「学ぶ力」・「生きる力」を育む取組として学ぶ力向上滋賀プランがスタートして5年目となります。本校でも『読み解く力』の視点を踏まえた授業づくりに取り組み、学習にはもちろん、社会で様々な人と関わっていく中でも大切な力「表現する力」の育成をめざします。



『読む・書く・話す・聞く』の言語力向上のための活動をさらに日常的に継続し習慣化をしていきます。そして、学習の各場面で言語活動の充実を図ります。

問題解決の過程において、友達に考えを伝えることで学び合い、よりよい解法を見つけ出すために意見の交流や議論など対話的な学びを取り入れていきます。



「読み解く力」



トーキング

自分のことや友達のことをペアやグループで話す『トーキング』をしています。日常的に行うことで、対話しやすい関係づくりや習慣をつけていきます。

ドングリチャレンジコーナー



「言葉見つけ」や「図形パズル」・「迷路」など主体的に楽しく学べるコーナーです。休み時間に立ち止まり、チャレンジしています。

★表現する機会として・・・

のびのび集会



のびのび学習タイムの『全校音読』では、学年に応じた様々な文章や詩を、はっきりと発音し適度な声量で音読することを積み重ねています。そして今年は表現の場として、その音読の成果や、行事後の思い等を発表する『のびのび集会』も全校集合型で復活しました。第1回目は、6年生が修学旅行の思い出を俳句にして発表しました。

多くの方々に来校いただき4年ぶりの音楽会が開催されました。各学年練習の成果を存分に発揮し、息の合った演奏を披露しました。今後も、多くの表現の機会を設けていきます。

「アンコール！」にこたえ、ノリノリの6年生。合奏『情熱大陸』。



音楽会

多賀のまちにでかけよう！ 2年・3年 町探検

生活科・総合的な学習の時間に多賀町の町探検に出かけています。そして、多賀町の魅力を発見し発信していきます。



身近な地域で見つけた物や場所について自分の生活と結びつけながら探検します。2年



各字をめぐり、探検地図を作ります。その後、多賀自慢の学習につなげます。3年

体力テスト 今年も全校で測定しました

昨年度は、個人差はありますが、本校は、柔軟性は高く、上体起こし・持久力・ソフトボール投げの記録が県平均より低いという傾向がみられました。



上体起こし。30秒間に何回できるか記録を取ります。

ソフトボール投げ。飛距離を測定します。最高は、50mです。



栽培活動

1, 2年は生活科、3年は理科の学習で一人一鉢の栽培活動を行っています。

毎日水やりをして生長していく様子を日々観察しています。また、総合的な学習の時間に、JAや地域の方のご協力をいただき、大根・さつまいも・米の栽培をしています。他にもボランティアの方々がたくさんお世話になっています。



「何色の花がさくかな。」楽しみにしながら毎日水やりをしています。



ホウセンカとマリーゴールドの種の形のちがいを観察しました。

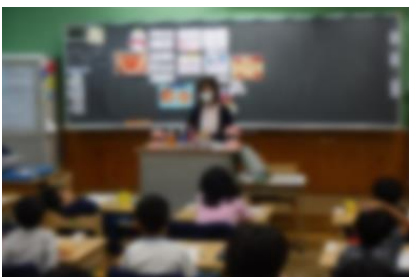
茎の長さを竹ものさしで測ってみました。



【栽培しているもの】 1年 アサガオ 2年 ミニトマト
3年 ホウセンカ・大根 4年 さつまいも 5年 米

ブラッシング指導

歯科衛生士の方から清涼飲料水に入っている砂糖のことや、食べた後の歯みがきの大切さなどお話を聞き、正しい歯みがきの仕方を教えてもらいました。



自然環境学習

5年生は、フローティングスクールに先駆け、淡海環境保全財団の方から『ヨシ原の持つ役割や働き』について話を聞き、琵琶湖の自然環境について学習しました。



リバーセンター見学

4年生は、社会科『すみよいくらしをつくる』の学習でリバーセンターの見学に行き、自分たちの出すごみがどのように処理されているのかについて学びました。

